基礎マクロ練習問題解答例:数学

日野将志*

1 微分の計算

- 1. f'(x) = 0
- 2. f'(x) = a/x
- 3. $f'(x) = x^{-a}$
- 4. $f'(x) = ax^{a-1}y^b$
- 5. $f'(x) = [x^a + y^a]^{1/a 1} x^{a 1}$
- 6. $f'(x) = \exp(-ax)$

2 最適化と高階の微分

1. 目的関数が

$$\log x - 2x$$

のとき,この一階の条件(微分して0の条件)は

$$\frac{1}{x} - 2 = 0$$

$$\Rightarrow x = \frac{1}{2}$$

である. さらに、二階の条件を調べると、

$$-\frac{1}{x^2} < 0$$

であるから、これは上に凸であることが分かる. したがって、これは x=1/2 で最大値を取る.

2.

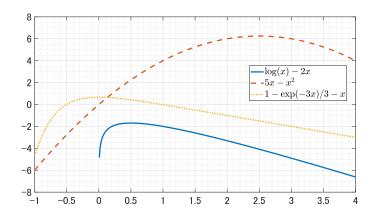
$$5x - x^2$$

のとき、この一階の条件は、

$$5 - 2x = 0$$

$$\Rightarrow x = \frac{5}{2}$$

^{*} タイポや間違いに気付いたら教えてください。



である. さらに、二階の条件を調べると、

$$-2 < 0$$

である. したがって、この目的関数は上に凸デアリ、 $x=\frac{5}{2}$ で最大値を取ることが分かる.

3. 目的関数が

$$1 - \exp(-3x)/3 - x$$

のとき,一階の条件は,

$$\exp(-3x) - 1 = 0$$

$$\Rightarrow -3x = \log(1)$$

$$\Rightarrow x = 0$$

となることが分かる. さらに二階の条件を調べると,

$$-3\exp(-3x) < 0$$

であるので、これも x=0 で最大値を取ることがわかる.

最後に、それぞれの目的関数を図示すると次のようになっている.

3 多変数の微分

3.1 偏微分

1.
$$f_x(x,y) = ax^{a-1}y^b$$
, $f_x(x,y) = bx^ay^{b-1}$

2.
$$f_x(x,y) = ab/x$$
, $f_y(x,y) = ab/y$

3.
$$f_x(x,y) = a/x$$
, $f_y(x,y) = b/y$

4.
$$f_x(x,y) = [ax^b + (1-a)y^b]^{1/b-1}ax^{b-1}, \quad f_y(x,y) = [ax^b + (1-a)y^b]^{1/b-1}(1-a)y^{b-1}$$

3.2 全微分

いずれも上記の問題の解答を用いて,

$$df = f_x(x, y)dx + f_y(x, y)dy$$

とすれば求まる.

4 多変数の最適化

1. 目的関数が

$$\max_{x,y} 2\log x + 3\log y - 2x - 3y$$

のときの一階の条件は,

$$x: \frac{2}{x} - 2 = 0$$
$$y: \frac{3}{y} - 3 = 0$$

である*1. これらをそれぞれ解くと,

$$(x,y) = (1,1)$$

となる. つまり, x = y = 1 で最大値を取る.

2. 目的関数が

$$\max_{x,y} x^{\frac{2}{5}} y^{\frac{2}{5}} - \frac{1}{5} x - \frac{2}{5} y$$

のとき,一階の条件は,

$$x: \frac{2}{5}x^{-\frac{3}{5}}y^{\frac{2}{5}} - \frac{1}{5} = 0$$
$$y: \frac{2}{5}x^{\frac{2}{5}}y^{-\frac{3}{5}} - \frac{2}{5} = 0$$

である. この2式を両辺で割ると

$$\frac{y}{x} = \frac{1}{2}$$
$$\Rightarrow x = 2y$$

と求まる. これを一階の条件の2式目に代入する

$$\left(\frac{x^2}{y^3}\right)^{\frac{1}{5}} = 1$$

$$\Rightarrow \left(\frac{(2y)^2}{y^3}\right) = 1$$

$$\Rightarrow \frac{4}{y} = 1$$

$$\Rightarrow y = 4$$

とx = 8が求まる.

 $^{^{*1}}$ ここではx: という表記は, 「x に対する一階条件」という意味で使っている.

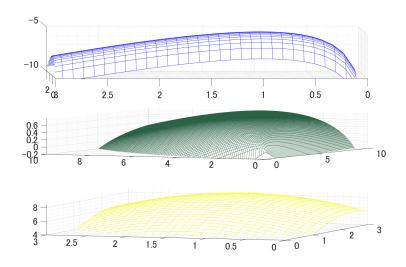


図1 多変数の最適化の目的関数

3.

$$\max_{x,y} 5x - x^2 + 3y - y^2$$

が目的関数の時,この一階の条件は,

$$x:5-2x=0$$

$$y: 3 - 2y = 0$$

であるので,これを解くと,

$$(x,y) = (5/2,3/2)$$

が求まる.

最後に、図1が上から1, 2, 3の目的関数の図示である.